



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

とっ ————— ても怖いのよ

原爆先生のしゃべり方、資料の絵ほど"か"すべてリアルな気がした。"安全はリアル"は二度とできはいいけど、最大限に伝わってきた。

原爆先生の声の強弱や声のイメージを再現して、常に心臓バド、フレドックンしてて。

いつ何が起こるかわからず、今学校に行けて家があって笑ってることとか、それだけ幸せかまで考えさせられた。

95分で全て分かった訳ではないと思うけど、原爆について「ほせか」「どれくらゐの原爆か」「その後どうなったか」とも悲しめて戻ってくるお話だったけど、知らず知らずと思ふ。

原爆先生、ありがとクニ"さ"りて!  
いい経験にはなりました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆についてあまり深く考えたことが  
なかったけれど今回の学習で原爆の恐ろしさを  
改めて知りました。

実在の体験を聞くと手から汗がにじみでて  
きてとても怖かったです。原爆を落としたアメリカ  
も悪いけれど、戦争をやめなかった日本も悪い  
と思います。

この体験はこれからの日本を生きていくぼく  
たちにすごく貴重な時間だったと思います。

ぼくは「幸せ」とは何か特別なことが起きる  
ことだと思っていたけれど、毎日普通にあたりまえ  
のように暮らしていることがどんなに幸せか  
知りました。

これからは毎日を大切に、そして二度と戦  
争を起こさないという意識をもって生活したい  
です。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を受けて、けつ生々しかった。でも、戦争の生々しさも、戦争の生々しさも、  
 ても、動画でみているより、もと、もとと現じつは生々しい  
 んだうなっていうのがあった。動画で、原爆が  
 落下するとき、すっごくはくよくと、そのすこはくよく、か  
 伝わってきました。社会の教科書だと、あまり何  
 も伝わってないけれど、原爆先生の授業はしん  
 じつになりたように、せめてしてくださって、その  
 体験でした。しかも、資料が、変わるや、インターネット  
 して、これはすごい! と思いました。一番おもしろいのは、  
 原爆のあつた、7000度という事です。太陽の表面  
 温度は6000度なのに、7000度はとてつもないと思いは  
 最初に見た動画は、ただただ「生々しいとか、  
 「これ、二度と戦争はまらなてほしい」と思いました。  
 た。原爆について授業をうけて、最後の方にもう一  
 動画を見るときは、「けつ生々しい、このたから、たから、  
 たのか」とか、「これ、5人に1人が死んでしまったん  
 た。」など、ちからどうかのように見えました。  
 この授業をうけて、戦争がおこる前に私たちが  
 出来ること、何だろう? と思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は原火暴先生の特別授業を受けて  
 とても大切なことを学びました。義三さん  
 は、被火暴者の人にたすけてたすけてと言われてい  
 たけど命を失っているからたすけられないむ  
 ねの痛みが"とても想像できました。また、  
 私たちは、歩くとき手を前後に歩きますが"被  
 火暴者の方は大やけど"をおっているので"手  
 を前後するとこすれてとても痛いので"手を  
 前にたさないといけなかつたことも教  
 えてもらいました。他にも、広島に投下され  
 た原火暴はリトルボーイという名前です"リトル  
 ボーイの意味が少年また、小さな子"ともい  
 意味が"から7000℃の少年とはそういう意味  
 だ"たんで"はないで"しょうか。義三さんが  
 言ったように原火暴が落とされたときの広島  
 は言葉では表現できないような灰色とか  
 ねきた"け、さらに人間の姿ではない人間が  
 いた世界だったと思います。原火暴の小市と  
 被火暴者の苦しみと悲しみを絶対に忘れてはいけません。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

初めて原爆について、くわしく聞いて怖いなと思  
 いました。授業で勉強していた時は怖いとは思  
 っていたけど、現実見かなさずかてあんま原爆  
 について考えていながら、話を聞いて夢に  
 出てくるくらい頭にのこりました。原爆のくわしい話  
 たけじゃなく、被爆者の人の実体験を話してくれた  
 ので、より頭に残りました。自分かもしその人たつた  
 らと考えると本当に怖いと思ひます。被爆してその  
 人自信も町がこわ本たりして怖いと思ひのに、他の人を  
 助けてあげたいと思ひられるのがとても、そんな敬しまし  
 た。今回の話を聞いて平和な毎日が当たり前  
 はないことに気づきました。こ本からは原爆のこ  
 とを忘れず、家族や友達と話したいと思ひました。  
 争いじゃなくて、話し合ひで解決できる世界にな  
 ってほしいと思ひました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾は一瞬にして多数の生き物の命を虚しく奪い取ってしまうため、恐るべき物である。このことを授業の最中の動画や表、グラフを見ることにより授業を受ける前より強く印象に残った。なぜなら授業で扱わないことである原子爆弾を落とす位置を定めないうちや小柄、か被害が大きいことなどからどれだけの破壊かでありいかい危険であるかが改めて理解した。またそのような恐怖感のずい保有している人や恐怖を知っているながらも保有している人達は世界に多少か分からないかいるだろう。またそのような人達に逆らうことはできないうちだろう。だからこそ原子爆弾の保有、開発を中止させるべきではないかという思いが出てきた。しかしそのことは容易に誰でもできる可能性は少ない。このことは脅しあって脅されたりして、混乱をまくことだろう。だから世界に戦争や争いが絶え、それぞれの人々が協力をしていて平和に生き合えるということは虚しくも現実からはほぼ不可能なことだ。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて原爆をつくることの  
意味を考えました。なぜなら当時の広島市の4  
割の命をうばうほど強力で爆発したら表面温  
度が太陽よりも高くなる原爆をつくるにはたく  
さんの時間やお金を使ったと思うからです。原爆を  
造る時間でポツダム宣言のような物を出して早  
く戦争を終わらせたり、原爆を造るお金でも、と何  
か、その国の貧しさを苦しむ人達を助けられたかも  
しれないのに、実際はその時間とお金でたくさ  
んの人を命をうばうことになったため原爆があ  
ってもいいのかを考えるようになりました。今でもア  
メリカやロシアは原子爆弾をもっているため、今  
はまたどこか日本以外でも原爆の被害を  
うける国があるかもしれないので、簡単でな  
いかもしれないけど戦争をせずに国同士の意  
見のすれちがいをかい消できる世の中にならいい  
と思いました。原爆による命を落としたり後いしょう  
があるため今もまた苦しむ人達がいることを忘れず  
に過ごしたいと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆先生の授業を受けてみて、  
当時の原爆が落ちたときの状況を  
少しでも知ることができた気がしまし  
た。

映像や話で、当時は何がおきた  
か分からなかつたといっていて、た  
しかに急にふきとばされて爆発  
していたらとてもこわいし、状況  
を理解するのがむずかしいよな  
と思うからです。

資料を見て、原爆の温度が100万度  
まであつくな、こいることにお  
どろきました。100万度、こ日常で  
は聞いたことの無い温度だから、  
想像することもしないけれど太  
陽より全然あついから、すごくあつ  
ないことは分かりました。

これから戦争のない平和な生活を  
楽しんでいきたいです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して  
 社会で習ったり毎年テレビで流れて  
 いるからだいたい知っているつもり  
 で行ったけれど私が理解していた  
 のは少しだけだったと思いました。  
 なぜなら被爆者がつらい思いを  
 したのは知っているけれど当事軍隊  
 の中で活動していた人が被爆直後  
 に原爆が落ちたことを目の当たりに  
 してやむを得ず原爆と立ち向かっ  
 ていたことなどは知らなかったので  
 知れて良かったと思いました。そして  
 最後に映像で言っていた資料館  
 の中にある展示品はきれいという  
 のはそこで受けついでいる何倍  
 もつらい思いをしたんだなという  
 ことが伝わりました。私は絶対に、  
 原爆でつらい思いをした人がいること  
 を忘れないようにしようと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hirosshima9.com> [post@hirosshima9.com](mailto:post@hirosshima9.com)



原爆先生の特別授業を<sup>じゆこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが印象に残ったことが3つあります。  
 1つ目は、原子はくたん1つで多くの命が失  
 われたということです。2つ目は、とっこうた  
 いのことです。多くの若い人たちが木目手  
 に体当たりし、しばくしていく姿を想像する  
 と、とてもかなしくなりました。3つ目は、  
 よしぞうさんのお話です。よしぞうさんは、  
 苦しんだ人たちの姿やうめき声を聞  
 いても、ちあきらめずに強く生きた所が  
 とても印象に残りました。ぼくは、原爆先  
 生の話やよしぞうさんの実体馬灸の話  
 を聞き、広島資料かんに行、てみた  
 くなりました。理由は、当時の人たちはど  
 んな気持ちだったのかを知りたいから  
 です。また、機会があったら広島県資料かん  
 に行、て言周、てみたいです。原爆先  
 生の話やよしぞうさんの話を聞、て  
 広島原爆についてくおしく知、れ、て  
 よか、た  
 です。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

表

原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの特別授業を受けて「平和な日々の大  
 七刀さ」を知りました。原子爆弾一つで約14万人も  
 の人が亡くなられたことにまず衝撃を受けまし  
 た。他にも「7000℃の少年」というタイトルにもおど  
 ろかされました。これを体験した人はとてつもない  
 おそろしさを感じたのではないかと思っています  
 さらに被爆者は放射線による白血病や色々な  
 がん、白内障、ケロイドなどに今も苦しめられているの  
 です。もしも、また戦争がおき原子爆弾が使用さ  
 れたらと思うと本当に言葉にできないほどの、  
 おそろしさがこみ上げてくると思います。

ぼくは最初は原子爆弾について社会で習ったこ  
 とぐらいしか知らなかつたけれど特別授業を受け  
 原子爆弾について少し分かったと思いました。

これからは自分ごととしてこの話を忘れずに、時々思い出  
 しながら生きていこうと思いました。

この二時間はずっと学びのあるお時間でした。  
 受講してくださった方に感謝の気持ちでいっぱい  
 です。本当にありがとうございました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についてくわしく学んで、一つのばくだんがたたくま  
の人がなくなって、家や町まがくおれてしまったことを知って  
光でもあそびたいと思ったり、

原爆の被害は、その時だけじゃなくて長い時間をお  
けてこわれてしまった町や家などをなおすことも大変だ  
なと思ったり、原爆のせいでお心に苦しみを感じている人  
々もいると知りおどろきました。

私は、その原爆がおとされて、なくなった人々被害にあたる  
かどうかわからないけれど、せんくなくおたのむのか、わから  
ないけれど、今回の学習をおして命があるのは当たり前じゃな  
いことと、平和をしたいと原爆をなくする気持ちがあるから  
系統としてくものだと学びました。

これから、学んだことを忘れずに自分のできることと思っ  
たりを大切にして、平和のために自分ができることをおこしたい  
と思ったりしました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゆこう</sup>

名前は裏面に記入してください

この授業を受けて、原爆があつたため  
 おそろしいものだと思つた。最初は「7000℃の  
 少年」とはどういう意味が分からなかつた  
 けど先生の言葉を聞いて「そういう意味だ  
 づのか!!!」としょうげきした。た、たんたん  
 言葉を聞いていくうちに「こわいものだ」と思  
 った。原爆で何万人もの命がなくな  
 っているし、先生の見せてくれた画像  
 を見て、ひんがはがれているし、血もで  
 ていると見ていられた。けれど  
 あつたとは、変わりないから、この話を  
 を大げさにおぼえておきたいと思つた。  
 この話を先生がしてくれなかつたら、原  
 爆がどんなにおそろしいものか知らなかつた。  
 さらに原爆が太陽の表面温度よりも高  
 いことをしておぼろしい。あつたため原  
 爆先生に感謝したい。また、原爆でなくな  
 った人たちのために祈りを捧げたい  
 と思つた。

 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆の過酷さをより知ることができました。  
社会の勉強だけでは知れないことをた  
くさん教えてくださり、ありがとうございました。  
特に印象に残ったのは、最初に動画を見て、原爆  
先生の説明を聞いた後にもう一回同じ動  
画を見ろということでした。

一回目に見たときは分からない箇所  
もありましたが、2回目に同じ動画を  
見たら、病院が映っていたシーンや飛行機  
が急激に高度を下げたところ、会社があ  
くのを待っていた人など、数秒前  
まで生きていた人が3000℃の熱線  
を浴び一瞬で消えてしまったことを知り  
悲しくなりました。

これからも、広島や長崎の悲しみを忘れず  
に毎日を生きていきたいと思いました。  
ありがとうございました。





原爆先生の特<sup>じゆこウ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の階段でよりかかっていた人が原爆  
 でいっしょでなくな。てかげだけがのこ。たとい  
 うはなしをきいて本当にいっしょでおおくの人  
 がなくな。ってしまったたととても悲しい気持ちにな  
 りました。原爆で本当に本当に悲しい思。いやつら  
 い思。いをしたんだろうと考えました。兵士の人たち  
 は人々が全身にやけどをしてゐる人やたおれている  
 人、ひらがはがれている人を見て「もうやだ」と思。た  
 とおもいます。原爆先生のほ。しや動画をみて、も  
 うこんなに原爆で悲しい思。いやつら。い思。いにならな  
 いようにしたいと願。っています。とても原爆について  
 し。れていい学び。になってよかったです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hirosbima9.com> [post@hirosbima9.com](mailto:post@hirosbima9.com)



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会で原爆については習っていたけど、もっといろんなことを知ることができました。社会で習ったときは「そうなんだー。」という風に知っただけだったけど原爆先生の授業では、その時の様子や原爆の恐しさなどを生身で感じる事ができ、印象深く残る授業でした。戦争や核兵器などは今の日本では身近にはなく、身近にあてはいけないものです。だからこそ戦争や核兵器のことをよく知り、二度と同じあやまちを犯さないようにして欲しいです。今回はとてもよい経験となりました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/9

戦争があった時、原爆が落とされた事は知っていましたが、あまり詳しくは知りませんでした。しかし、原爆先生の話と資料、そして分かりやすい重画面によって、糸田かい情報まで知ることができました。ぼくのひいおじいちゃんは、戦争中、武器を作っていました。長崎で。ぼくのひいおはあちゃんは、元気にくらしていました。長崎で。ひいおじいちゃんといいおはあちゃんは、被爆者種長を持っていたそうです。2026年の冬休み、長崎の平和祈念像を見に行きました。当時の地形地図がありました。そこはたしかに、直径5kmを超える平野で、空襲がありませんでした。広島では、相生木喬が原爆投下目標位置でしたが、長崎では、丸っこい木をした木々が原爆投下目標位置なのではないかと、地図を見て考えました。その木々の中には、一軒の別荘がありました。さて、一疑問に思った事があります。なぜ、原爆が落とされた所には、足路面電車が走っているのでしょうか。それほど、人が多い場所が被爆したのでは…。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて戦争がよりのこころで人々を  
 苦しめることがわかりました。原爆だまのいかなどを具体的に  
 に分かりやすく説明していただき、たのび教科書だけではわから  
 なかったことがわかりました。今から約70年前のことですが  
 こころにとても悲しい時があったことを思い出しました。私は、原爆  
 先生の言葉を聞いてから、家帰って戦争がテーマの映画  
 を見ました。それなら、より理解が深まりました。ラストでは大号泣し  
 ました。その映画は、一回見ているだけで、一日目は泣  
 けなかったです。

今、原爆だまが風化してしまっている。戦争がどれだ  
 け辛い物が伝わるためにはあるものを風化してはいけないと  
 私は思います。今、私は、原爆だまの風化を止めたく  
 ければと思いました。

原爆先生のプレゼンテーションにも大変な力がありました。  
 私は今、国語でプレゼンテーションの学習をしています。

原爆先生の行方などがそのまゝよく分かるようにしたい。  
 今日は、和泉小学校に来ていただき本当にありがとうございました。  
 また、和泉小学校へ来てくださいますように。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)